

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大日向地区 集落再熟事業
事業主体 (連絡先)	大日向ニンニク生産組合 (生坂村役場 健康福祉課 0263-69-3500)
事業区分	(6)イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,217,495 円 (うち支援金: 840,000 円)

事業内容

大日向地区は、農業の担い手不足や耕作放棄地の増加等から、地域農業の衰退が課題であったことから、定住就農者の受け入れや地区で提供できる農作物の特産化を目指し、農業の活性化に向けた取り組みを進めていくこととしました。

本事業では、ニンニク栽培や黒ニンニクの加工などを通じて、地域の特産となる農作物の掘り起しや商品化に向けた、供給体制の整備を行いました。

- 地区におけるニンニク栽培
- 黒ニンニク加工施設の整備
- 商品研究開発、視察研修

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

平成27年度から実施する本事業は、地域でのニンニク栽培を継続して行い、地域の栽培面積の拡大に努めてきました。昨年、整備した加工施設は、今年度、設備を充実させ、安定した供給体制の確保を図ることが出来ました。また、継続した取り組みのなかで、効率的な手法を取り入れて、作業効率も年々上がってきました。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

流通販路の確立や作業員の増員など、今後も課題はありますが、地域農業の活性化に向けて、組合員が協力して、今後も自立に向けた取り組みを、進めていきたいと考えています。



【ニンニク植え付け作業】

【目標・ねらい】

- ①地域農業の活性化
- ②地域での作物栽培や供給体制の確立による農作物の特産化
- ③地域協働の取り組みを通じた地域交流の促進

※自己評価【A】

【理由】

これまでの継続した取り組みにより、今後も持続可能な運営が期待できるため

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある